

# まめってえ通信

第15号

平成23年6月1日

発行  
NPO法人  
まめってえ鬼無里  
住所 長野市鬼無里  
日影 4258-1  
電話 050-3736-6218  
FAX 020-4622-9939  
毎月1回ぐらい発行  
まめってえ鬼無里

まめってえで田植えを  
しました。

5月29日(日)新倉地区水田において、田んぼクラブオーナーさんによる、「田植え」が行われました。あいにくの雨の中でしたが大小4枚の田んぼに「あきたまち」の苗を手で植えました。

田植えは初めてという参加者には、地元の田植え名人のお母さんより丁寧に植え方を教えていた

だき、にぎやかに楽しく作業する事が出来ました。田植えの後、鬼無里公民館において昼食を食べながらの交流会が行われ、農作業の事、食料自給の事、鬼無里地域の事等話し合われました。オーナーさんからは、成長を度々見にきたいといった声がかかれ、今から収穫が楽しみな様子が感じられました。

なお稲刈りは、9月下旬を予定しています。

## ヴェルフェンヴェングより



多くの人にとって山小屋や牧草地にあるアルム等での食事、散歩の楽しみの一つになっています。

歩いて来てノドが乾き、そこで飲むビールは大変美味しいものです。日本の様に山小屋だから高いと言う事もなく、手作り料理を目当てに、1時間以上歩いて来る人もいます。美味しい空気に、綺麗な景色、そしてビールと美味しい食事。何とも贅沢な時間の過ごし方です。

山小屋等が開いているかどうかは、登山道の入り口等にある掲示板に、貼り出されているので安心です。(1時間歩いて来て閉店だったら悲しいものね) 《大出見》

## まめってえ鬼無里 今後のスケジュール

- ・7月8日(金)チェーンソー講習会
- ・7月30日(土)  
グリーンツーリズムシンポジウム  
奥裾花自然観察会／高野登氏講演会

6月下旬～7月上旬 花しょうぶ祭りとホテル鑑賞会(白髯神社) 7月イベント案内(他団体主催)

7/24※奥裾花自然環境学習会<裾花川源流を歩く>

※は申し込みが必要です

7/31 きなさ市<冷汁のふるまいあり>※料理講習会 ¥500<乾燥野菜>先着20名 10:00

<いろは堂ギャラリー情報><http://www.irohado.com/>

2Fギャラリー 6/1～6/20 塩島千典 写真

6/22～7/11 星野雷雨 墨画

7/13～8/1 古谷公一 陶芸

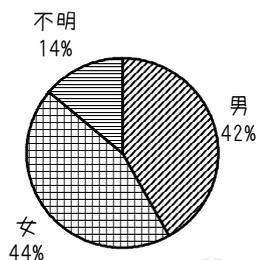
1Fサロン <6月>小林敦夫 植物写真展

<7月>木村皆子 手織り・染色

## 「水ばしょう開花」のこの時期にアンケート調査をしました。

《調査概要》 対象者:鬼無里を訪れた観光客 実施日:5月15日 調査方法:聞き取り 総回答数:167

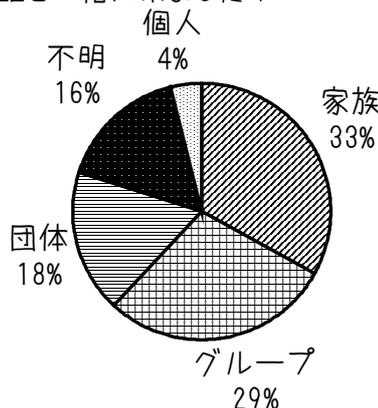
問1 性別



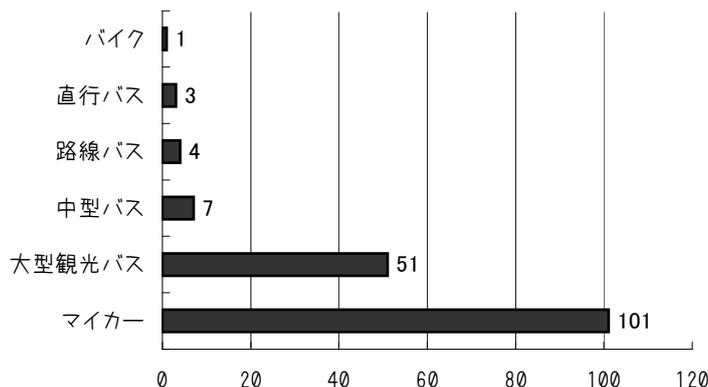
問2 年代

1位	60代	45%
2位	50代	18%
3位	70代	14%
4位	30代	8%
5位	40代	5%

問3 誰と一緒に来ましたか



問4 どうやって来ましたか



問5 魅力ある鬼無里にするためには?

- ・自然をそのままに
- ・観光地化はしない方が良い
- ・案内がわかりにくいので改善する
- ・もう少しPRして知名度を上げたほうが良い
- ・交通の便は良いので大丈夫
- ・交通の便が悪いので改善すべき

注意) 大型観光バスの数は実際の数ではなくて、アンケートに答えてくれた方の数です。

今回行ったアンケートから抜粋して掲載しています。この結果に対する記事は来月号にて♪